平面図

柱と壁のサイズを105から120にまとめて変更する方法 を教えてください。

「属性別選択」を使って柱の幅や壁厚を一括変更し、仕上を再作成します。

「属性別選択」をクリックします。

「属性別選択」ダイアログで「柱」と「壁」を選択して、「OK」をクリックします。



2

「属性変更」をクリックします。 「属性変更」ダイアログで「柱」を選択して、「OK」をクリックします。



属性変更	?	×
≐B末才·久	·建北森	
柱		60
 ≠		
	1	
UK 桥了		

3

柱の属性ダイアログで「幅X」を「120」に変更して、「一括」をクリックします。 「柱一括変更」ダイアログで「幅」が選択されていることを確認して、「OK」をクリックします。

	柱壁 <1/60>	? ×		柱一括変更	? ×
T	種別 管柱 「幅Y - タイブ - 「面芯 - 「通常 へたれ Y 525 mm Y 525 mm	2 120.0 mm 120.0 mm			
	○ 版 ○ たれ・腰 ○ 中 下端 FL± 下端 FL±		ОК	キャンセル	
	 □ 下端高 高さ 基礎高± □ 無目・笠木 □ 無目 厚さ 250 □ 空木 厚さ 250 	(1)			
□ 非構造柱 OK	□ 階段下 □ 造作柱 □ +ャンセル 中止	平面不出力			

「属性変更」ダイアログで「壁」を選択して、「OK」をクリックします。 壁の属性ダイアログで「壁厚」を「120」に変更して、「一括」をクリックします。 「壁一括変更」ダイアログで「壁厚」が選択されていることを確認して、「OK」をクリックします。





「属性変更」ダイアログで「終了」をクリックします。

属性変更		?	×
部材名		選	尺数
茬		ť	50
ОК	終了		



 Image: Weight of the second second

7 「一括作成」ダイアログの「仕上作成」を選んで、仕上を再配置します。

		一括作成	? 🗙
<u>«</u>	☑ALL □ALL □ 柱壁配置		黛
→ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	◎木 匚他	階柱考慮 🔿 上階 💿 下階	▼ 天井 ▼ 外壁 1. サイディング横張り
一 仕上作成	 ○ S/RC 柱 ○ 2×4 外壁 内壁 	RC矩形柱 ▼ FC 壁 ▼ FC 壁 ▼	Image: Provide and the second seco
図面化	部材配置条件	>	
 作成範囲 ○ 全範囲 ○ 範囲指定 ○ 部屋指定 	□ 柱 □ 壁 □ カマチ □ 開口部	 ○ 追加 ○ 追加 ○ 再配置 ○ 追加 ○ 再配置 ○ 追加 ○ 再配置 ○ 追加 ○ 再配置 	 □ 壁自動編集 © 横優先 □ 建具 括設定 ○ 縦優先 □ 建具幅補正 □ 柱壁 括設定 □ 戸の部屋床高参照 □ スキップフロア区画考慮 □ 窓の穂居高参照
- エラーチェック 「 部屋隙間・重視 「 壁直下率	階段たれ壁	天井高さ - 500	
- 壁直下率 比較 1階 ⇔ 2階 – 直下率 60.8%	□ 床0 □ 床柱 床柱形状	 ○追加 ○ 再配置 ○ 角 ○ 前丸 ○ 丸 	
2 1 100% 0% 50% 100% 直下率は60%以上推奨	□ 床下換気□ □ スイッチ □ 内部照明器具	 ○ 追加 ○ 追加 ○ 再配置 FCLaphtAurouxtb 	□ オーバーハングライン描画 □ 屋根伏図読込み □ 配置図読込み
OK ++>セル			